



 シルバー
ごしき

第6号
発行日
2012年4月1日
発行所
伊予市灘町363番地
公益社団法人
伊予市シルバー人材センター
電話089(946)7377
FAX089(982)0035



目

次

理事長あいさつ……………	2
平成二十三年度総会……………	3
安全就業推進大会……………	4
センター事業の推移……………	5
奉仕活動・剪定講習会……………	6
ガーデニング講習……………	7
剪定作業現場で大切なこと……………	7
お知らせ・安全就業の心得……………	8

理事長挨拶

高齢化が急速に進み高齢者の人口比率が急増する中において、高齢者が就業の機会を確保し、生きがいをもって積極的に仕事に取り組んでいくことができ、また、高齢者自らが地域社会の担い手として貢献できる施策として、昭和61年10月に改正された「高齢法」によりセンターの役割が位置づけられました。



このことにより全国各地においてシルバー人材センターが設立されることになり、当センターは平成9年にミニシルバーセンターとして発足し、平成19年には法人センターとして、平成23年4月からは、公益社団法人制度の下に、地域社会からの幅広い理解と協力が期待される「公益社団法人」としてスタートいたしまして1年が経過をいたしました。

長引く景気低迷と適正就業の取り組み等の影響により事業実績は下がっておりますが、正常化された形での再スタートができたのではないかと考えております。

今後、益々皆様のお役に立てるセンターとしての役割を認識し、より一層しっかりとした組織体制作りに努めてまいります。

御利用者の皆様、伊予市並びに関係機関各位の更なる御支援と御協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、益々の御健勝と御活躍を祈念申し上げ、御挨拶といたします。



監事	監事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	常務理事	副理事長	理事長
松岡	伊藤	松本	赤松	西川	中田	宮内	嘉村	神山	澤田	重川	福岡	玉井	水口	稲田
宏	基	敬子	春子	匡	瑞穂	和男	善光	通	将吉	尚信	保裕	照良	敬	甫

平成二十三年度役員

平成23年度通常総会



平成23年度通常総会が5月27日伊予市市民会館で会員約100名の出席の下に開催され、中村市長、久保市議会議長、上田市民福祉部長をはじめ5名の来賓をお迎えして盛大に開催され、稲田理事長の挨拶に続いて、中村市長及び久保市議会議長から祝辞を賜り、来賓の紹介、祝電の披露がありました。式典終了後、議長に中川三千夫氏が選任され、「平成22年度事業報告」「平成23年度事業計画(案)」など6議案の審議が行われ、原案どおり満場一致で承認されました。総会終了後途上事故防止について、伊予警察署中西交通課長から講話がありました。

最後に水口副理事長の閉会の挨拶をもって通常総会は盛会裡に終了しました。

議 事

- 第1号議案 平成22年度事業報告・収支計算書等の承認について
- 第2号議案 平成23年度事業計画書(案)の承認について
- 第3号議案 平成23年度収支予算書(案)の承認について
- 第4号議案 定款の一部変更(案)の承認について
- 第5号議案 役員報酬及び費用に関する規程の一部変更(案)の承認について
- 第6号議案 役員(理事)の選任承認について

平成23年度安全就業推進大会



平成23年度安全就業推進大会が2月24日東京第一ホテル松山で開催され、安全就業スローガンの表彰、会員の事例発表、安全就業研修等が行われました。

松本廣喜さん平成23年度佳作を受賞

平成23年度 佳作

省くな確認 作業の手順 手間を惜しまず安全確保

松本廣喜さん 作



シルバーの日奉仕作業

10月22日(土)「シルバーの日」に、会員等約90名の参加の下に、五色浜公園の剪定作業及び海岸の除草・清掃の奉仕活動を実施しました。



花木の剪定講習会

5月17日(火)五色浜公園・2月24日(金)愛媛県 森の交流センターにおいて、花木の剪定講習会を開催し、えひめ緑サポータークラブ会長横山久馬二先生指導の下に講義と実技指導が行われました。



ガーデニング講習会

3月7日(水)会員25名が参加してガーデニング講習会が開催されました。甘井清久先生から、季節に合わせた寄せ植えの仕方などについての講義と実技指導を受けました。



剪定作業現場で大切な事

えひめ緑サポータクラブ会長 横山久馬二先生

現場で大切なことは、“安全で・きれいで・速く・正確に”ということであるが、その中でも安全が第一である。事故で一番多いのは脚立からの墜落事故である。脚立は一番上まで上がると不安定になるので上がるのは上から2・3段目までにして、出来るだけ高い脚立を使うようにしていただきたい。

また、注意する必要があるのは、安定した脚立の設置である。特にモグラの穴には注意する必要がある。設置したら体重をかけてみて安全を確認することが大事である。このことを怠ったために事故に遭った事例は多くあるので特に注意をしていただきたい。また、つかんでいた枝が枯れていたり、クロガネモチやヤマモモのように折れやすい木もあるので注意をしていただきたい。また、高いところでの作業は重大事故につながるので、安全ベルトの使用・ヘルメットの着用は遵守していただきたい。

どうしても加齢とともに、反射神経は衰えていくので、このことも考えながら事故の無いよう作業に当たっていただきたい。



センターからのお知らせ

○平成23年9月3日 ホームページを開設いたしました。

○義援金を送りました。

総会の時に会員・役職員の皆様からしていただきました募金と、センターからの義援金合わせて96,700円を全国シルバー人材センター事業協会を通じて、被災された3県の連合会に送りました。御協力誠にありがとうございました。

○安全就業で表彰されました。

公益社団法人愛媛県シルバー人材センター連合会の定時総会において、当センターが途上無事故部門で、個人部門では宮内和男さん西川匡さんが表彰を受けました。

安全就業10カ条 安全就業の心得

1 健康に注意・健康な状態での就業



2 服装・履物は就業にあつた動きやすいもの

3 就業前の準備体操



4 器具類は使用前に点検



5 就業は安全第一、急がず、あわてず、ていねいに

6 加齢による機能低下、無理をしない



7 共働共助、合図連絡を正確迅速に

8 現場は常に整理整頓・清潔・清掃

9 行き帰りも仕事のうち、交通安全に気をつける



10 仕事の前日、十分な睡眠

編集後記

ボランティア活動では、夜半まで雨が降り開催が心配されましたが、朝には上がって多勢の皆さんが御参加いただき、一生懸命に取り組んでいただきましたおかげで、見違えるようにきれいになりました。次回も是非御参加くださり、いい汗を流しましょう。